



広報

しほ

2016

1

No.130

謹賀新年



良い年になりますように

- 新年のごあいさつ ————— 2~3
- まちのできごとあれこれ ——— 4~5
- 行政のひろば ————— 6~11
- 保健情報 ————— 12~13
- 図書情報 ————— 14
- お知らせ ————— 15~17

榎林こども園（青木るみ子園長）で12月25日、2016年の招福を祈願して5歳児たちが絵馬作りを行いました。「良い年になりますように」と願いを込めながら、ミズキの木に繭玉と一緒に飾りました。

新年の ごあいさつ



七戸町長
小 又 勉

新年あけましておめでとございませう。
町民の皆さまには、輝ける平成28年の新春を、新たな抱負と希望をもって迎えられたことと思います。
さて、当町は平成17年3月に新生七戸町として誕生以来、皆さまとともに揺籃期を経ながら振興発展へと歩みを進めて参りました。
何よりも、町として力の源になる一体感の醸成、このことを

町政運営の基本的な理念とし、合理的、効率的な行財政を心がけ、町勢発展のため、いろいろな施策に取り組んで参りましたが、思えば幾多の困難もありましたが、今後に向けての着実な前進が実感されており、改めて皆さまのご協力に深く感謝申し上げます。
それでは、主だった政策課題について申し上げます。
まず、合併後10年の町政運営

の道標ともいうべき長期総合計画も最終年を迎え、これまでの10年を検証しながら、第2次長期総合計画を策定しております。この中で目指すべき基本となるのが「明るく力強い未来のまちづくり」であります。
現在危惧されている人口減少などの町の未来を脅かすいろいろな要因に対し、これまでさまざまな対策を展開して参りました。

具体的には、就業、定住から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援制度であります。これまでの支援効果を検証しながら引き続き対策を講じて参ります。
また、喜ばしい長寿時代にあつて高齢者世代が増加しております。

その高齢者福祉対策は、健康寿命を延ばすことを主眼に、きめ細かな施策をもって進めることとしており、そのもととなる健康については若い世代も含めて「健康宣言」に基づき、さまざまな対策を実施いたします。

次に、「子育て環境の充実と七戸らしい教育」であります。昨年は、町内の4保育園が幼保連携型認定こども園へ移行いたしました。

これまでの保育から、質の高い幼児期の教育・保育が期待されます。

さらに、城北児童センターに

引き続き、天間西小学校区に天間西児童センターを、本年4月の開所に向けて整備しております。放課後の児童の快適な居場所づくりと働く親の就労支援対策を兼ねており、児童の健全育成に努めて参ります。

新しい統合中学校である天間林中学校は、平成29年4月開校に向け、校舎の建設や校章、校歌の制定など順調に準備が進められております。

さらに、「確かな学力の定着」を目指した少人数学級による、きめ細かな指導体制は今後も継続いたします。

次に町政の要である「町に賑わいをもたらす」産業政策であります。

T P P合意を受け、町の農業も歴史的な転換点に立ちました。稲作部門のウエイトの低下は必ずであり、これを見据えて今一度、野菜部門や施設園芸などへの取り組みに積極的に支援する「野菜生産力向上5カ年計画」を策定し、その底上げを図るとともに、地域農業を担う経営体の育成や新規就農者の支援をこれまでにも増して強化して参ります。

商工業関係では、中小企業対策として特別融資制度に係る保証料の補給や、雇用創出のための創業支援事業計画を策定して起業・創業を支援して参ります。

また、懸案の商店街の再生対策ですが、これまでのイベントなどに加え、新たな視点から健康と高齢者福祉と教育の3点の切り口で、空き店舗を活用しながらの賑わい対策を進めます。

以上、施策の一端を申し上げますが、この他町政は多岐にわたっております。国は、将来にわたつての人口減少の克服と成長力の確保のため、「まち、ひと、しごと創生法」を制定いたしました。

これを受けて町は、地域おこし総合戦略課を新設し、町独自の「総合戦略」としてプランをまとめました。
基本的には、人口減少克服に向けた数値目標や方向性を示し、期間は平成31年までの5年としていきます。

この「まち・ひと・しごと創生」を、何としても実効あるものにしていかなければならないと思っておりますので、皆さまにはそれぞれのお立場から、これまで以上のご指導ご支援をお願い申し上げます。

結びにあたり、平成28年が、七戸町が未来に向けて着実に前進する年になりますことと、町民の皆さまにとりまして、実りの多い一年でありますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

議会を代表し

新年のごあいさつ



七戸町議会議長
田嶋輝雄

た後も爆弾低気圧となり甚大な被害をもたらしました。このような自然災害による被害を最小限に抑えるため、町民の安全と安心を基本にした避難経路の確認と避難所の点検、防災訓練の実施など、行政とともに取り組んでいく決意でございます。

七戸十和田駅の活用

本年は、3月26日に北海道新幹線が開業し、首都圏から函館市への観光が格段に身近な存在になります。

これまで以上に多くの皆さまに七戸町を訪れていただくため、七戸十和田駅を活用した町づくりに施策を検証し、地域の魅力に磨きをかけ、全国に情報発信していかなければと気持ちを新たにしております。

観光対策、中央商店街の活性化対策など、さまざまな分野について町の考えを引き出しました。

【議員研修】

7月9日青森市で開催された県下町村議員研修会に参加し、青森県知事から、県がめざす今後の方向性について、(地方財政対策、少子高齢化対策、農林水産業推進計画)などの説明を受けました。

同日、三内丸山遺跡を視察し、二ツ森貝塚の縄文遺跡群世界遺産登録の推進と活用のため、史跡の展示方法、来訪者の受け入れ体制などを研修しました。

また、昨年は大分県玖珠町、北海道八雲町からの議員視察を受け入れ、19人の議員の方々が当町の子育て支援・定住促進対策、新幹線駅周辺整備計画と開業効果などを研修していかれました。

【常任委員会活動】

12月定例会において、各常任委員会から活動報告書を提出いたしました。

総務企画常任委員会からは、企業誘致の促進および起業・創業の支援、再生可能エネルギーの積極的導入などの4件。建設産業常任委員会からは、産業振興のために、高付加価値

化・ブランド化を図ることと、後継者育成、町に適合した農地集積などの6件。

文教厚生常任委員会からは、文化財の保存・整備・活用と縄文遺跡群世界遺産登録の推進などの2件で、計12件を町当局へ提出し、『魅力あるまちづくり』の実現に向けた委員会活動の報告といたしました。

次代を担う

子どもたちのために

町では、子育て支援・定住促進対策として、町費負担で子ども医療費の助成、小中学校の給食費無料化、ヤングファミリー定住支援の補助を行っており、その効果も徐々に表れつつあると感じております。

私も議会も、次代を担う子どもたちが健やかに育つよう、住んでみたい・住んでよかったと思える七戸町を目指し、また、町民に開かれた議会運営を目指し、今後さらに創意工夫を重ね努力して参ります。

結びに、本年が皆さまにとりまして、幸多い年でありますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新年あけましておめでとございます。

皆さまには、健やかに希望に満ちた新年を迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。

また、日ごろより、町政の発展と議会運営に対して多くのご支援とご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。

昨年を振り返り

昨年を振り返りますと、9月に栃木県で大雨特別警報が発令され、日光市では24時間で400ミリという非常に激しい雨が降り続けました。

また、台風21号が沖縄県与那国島を直撃し、日本観測史上4位となる最大瞬間風速81mを記録し、住宅200戸以上を損壊させ、さらに温帯低気圧になっ

議会活動の報告

【一般質問】

昨年の議会定例会では、年間延べ24人の議員が一般質問をし、執行機関から答弁を求めました。内容は、人口減少と少子化対策(企業誘致と雇用の創出・子育て支援)、高齢者対策、農業政策

七戸十和田駅が開業5周年 北海道でもPR

12月4日、七戸十和田駅が開業5周年を迎えました。5周年を祝う横断幕や開業当時の写真を掲げ、乗降客にオリジナルばら石鹸や記念タオルを配布して駅の利用促進を呼びかけました。

また、3月の北海道新幹線開業に伴い、北海道からの観光客増加が見込まれることから、12月12・13日の両日、函館市金森赤レンガ倉庫で七戸町単独観光プロモーション活動を実施しました。七戸はやぶさPR隊はおなじみの連結ポーズで会場を盛り上げ、みよこレディの西野雅代さんは「七戸町は県内各地へのアクセスが良く、自然豊かでおいしいものがたくさんあるので、ぜひお越しください」とPRしました。



▲乗降客に石けんやタオルなどの記念品を配布しました



▲函館市でのPRイベントも大盛り上がりでした

結団式で冬の無事故祈る

中央公民館で12月11日、除雪連絡協議会（南亮一 会長）が除雪業務の安全を祈願する結団式を行いました。冬期間町内の除雪にあたる19社から約60人が出席。全社を代表し、南部縦貫(株)の附田剛さんと菊池文雄さんが「無事故・無災害で町民の皆さんに感謝されるよう努めます」と誓いの言葉を述べました。



▲誓いの言葉を述べた附田剛さん(左)と菊池文雄さん(右)

うどんづくりで世代間交流

中央公民館で12月12日、天間西小学校なかよしクラブ保護者の会（小又友美代表）が三世代交流うどんづくりを行いました。約30人の児童たちは、祖父母世代である七戸町天間林商工会婦人部の方々には作り方を教わり、親子で力を合わせながら、足踏みや麺切りを体験。「おいしい」と好評でした。



▲世代間の絆を深めた三世代交流うどんづくり

お気軽にご相談ください

**民事全般・不動産・離婚
相続・成年後見
債務整理・会社関係・刑事**
(上記以外の事件も取り扱っています)

相談料 初回60分 5,000円(税別)

※個人の多重債務相談は無料です。

☎0176-21-5162 (受付時間
平日9時～17時30分)

弁護士法人 **青空と大地**

弁護士 橋本 明広 弁護士 塩澤 将宏

十和田市西三番町1番42号 NTT十和田ビル2階

『快適空間づくり』のご提案

造園土木工事一式・剪定・薬剤散布・ガーデンリフォーム
エクステリア・樹木・芝生・枕木他資材販売

evergreen

株式会社 **エバーグリーン**

〒039-2812 青森県上北郡七戸町字小田下21-2
Tel / 0176-68-3358 FAX / 0176-68-3294
<http://www.ever-g4968.com>

葬儀のことなら地域に根ざしたJAの安心!

JA十和田おいらせグループ
KS 葬協同サービス

〒034-0081 十和田市西十三番町 4-33
TEL 21-1500 FAX 25-7222

365日 24時間 葬儀代行

2つのまごころホールをご利用いただけます。
まごころ 駒街道 | まごころ 十和田
(官庁街通り) (三本木字福吉)

七戸町民スポーツレクリエーション祭 4名・1団体が七戸ギネス樹立

七戸町民スポーツレクリエーション祭～第3回スポーツギネスチャレンジIN七戸～が11月29日、屋内スポーツセンターで開催され、子どもからお年寄りまで約230人が参加しました。参加者は、第1回・第2回大会での種目別最高記録である「七戸ギネス記録」を更新しようと一生懸命頑張っていました。今大会では、次の4名・1団体が七戸ギネス記録を樹立しました。

【更新されたギネス記録】

5人6脚走	小学校低学年の部	七戸ライオンズ	12.71秒
30m背面走	小学校低学年の部	田中翔大くん	7.12秒
スピードガンコンテスト(投球速度と蹴球速度の合計)	小学校低学年の部(女子)	築田心良さん	87km
	小学校高学年の部(女子)	大鹿梨央さん	139km
万歩計レース	小学校高学年の部	嶋崎陽太くん	183回



▲七戸ギネス記録を目指し一生懸命頑張る参加者たち

住みよい地域づくりのために 第8回七戸町社会福祉大会

柏葉館で11月20日、第8回七戸町社会福祉大会が開催されました。七戸町社会福祉協議会(濱中幾治郎会長)が、地域づくり推進のために毎年行っています。町の社会福祉に貢献した方への表彰のほか、黒石八郎一座の黒石ナナ子さんが自身の健康法について歌を交えながら講演し、会場を盛り上げていました。



▲食生活の改善について講演する黒石ナナ子さん

世界レベルの クラシックにうっとり

柏葉館で11月28日、アニメーション七戸(五十嵐みよ代表)が、クラシック界のプロ奏者3名による演奏会「Out of the Standard」を開催しました。会場には音楽関係者や一般の来場者約200人が訪れ、世界で活躍する繊細な音色に聞き惚れていました。



▲プロが奏でるクラシックに聞き入る来場者たち

善意ありがとうございます



東北電力(株)十和田営業所 平野伸一郎所長(左)と(株)ユアテック十和田営業所 立花克也所長(右)よりLED防犯灯を10基寄贈していただきました。



七戸ライオンズクラブ(中村健代表)より、11月8日に開催されたチャリティダンスパーティーの収益金から、教育振興資金(図書購入費)10万円の寄附をいただきました。

「第2次七戸町長期総合計画(基本構想編)案」へのご意見を募集しています

現在、町では、七戸町長期総合計画が平成27年度で最終年度となることから、町政運営の基本となる今後10年間の七戸町の将来像を描き、方向性を明らかにするため「第2次七戸町長期総合計画」の策定を進めています。この計画の策定にあたり、町民の皆さまからのご意見を募集しています。

【資料の入手方法】 七戸町ホームページ (<http://www.town.shichinohe.lg.jp>) からダウンロードできます。また、企画調整課、支所庶務課、中央公民館、南公民館でも閲覧できます。

【募集締切】 平成28年1月22日(金)必着

【意見の提出方法】 七戸町ホームページから意見書をダウンロードして必要事項を記入し、企画調整課へ持参いただくか、郵送、FAX、メールのいずれかでご提出ください。また①氏名②住所③ご意見が記入されていれば、特に様式は問いません。
※電話など口頭でのご意見は、記録として残らないため受け付けできません。

【募集結果の公表】 いただいたご意見は、広報しちのへ3月号と七戸町のホームページで公表する予定です(氏名、住所などは公表しません)。なお、ご意見に対する個別の回答はできませんのでご了承ください。

【問合せ及び提出先】 〒039-2792 青森県上北郡七戸町字森ノ上131-4 七戸町役場 企画調整課
☎68-2940 FAX68-2804 E-mail home@town.shichinohe.lg.jp

モデル/かおりさん

2015 オコパアの 成人祝

**1月10日(日)は朝7時30分より
営業いたします**

入学祝前撮り撮影もご予約受付中です

ご予約・お問い合わせは

写真のオクヤマ
十和田店 **TEL 0176**
21-1515

■十和田店 ■月曜定休/9:30~19:00営業 ■七戸本店 ■土日定休/8:30~19:00営業



インターネット
からご予約いた
だけます!

<https://studio.photoreco.com>
写真のオクヤマ フォトレコで



確定申告を忘れずに！

【受付時間】 午前8時30分～午前11時／午後1時～午後3時30分

月	日	曜日	七戸地区	天間林地区
			七戸庁舎3階 大会議室	本庁舎2階 第2・第3会議室
2月	4日	(木)	城内	
	5日	(金)	城内	上原子1、上原子2、原子、農場、向原子
	8日	(月)	城内、新町	白石、栗ノ木沢、白金、尾山頭、金沢
	9日	(火)	新町、大池、荒熊内、大沢	柳平、後平、馬込、蒼前1、蒼前2、坪1
	10日	(水)	大池、荒熊内、大沢、上町	曙、金木、黄金、大沢、坪2、坪3
	12日	(金)	上町	小又、旭、森ノ上
	15日	(月)	荒中見、川去、横長根	森ノ上
	16日	(火)	川去、横長根、上川向	道ノ上
	17日	(水)	上川向、下川向	道ノ上
	18日	(木)	下川向	夏間木1、夏間木2、松ヶ沢、十枝内1、十枝内2、底田、市ノ渡、疍1、疍2
	19日	(金)	野沼寺、上川目	鳥谷部、栄、手代森
	22日	(月)	上川目	向中野、中野、諏訪
	23日	(火)	上川目、倉岡川目、東大町	長下、十字路
	24日	(水)	東大町	森中、天間2、天間4
	3月	25日	(木)	東大町、蒼前
26日		(金)	蒼前	原久保、中嶋、寺沢、舟場向
29日		(月)	館野	一本木、石沢
1日		(火)	館野	上野崎、花松、長沢、狐久保
2日		(水)	館野、柏葉町	上野崎、花松、長沢、狐久保
3日		(木)	柏葉町	下野崎、中岫
4日		(金)	作田川目、牧場、向町	榎林1
7日		(月)	向町、南浦	附田、榎林3
8日		(火)	川原町	榎林2、昭和
9日		(水)	横町、下町	二ツ森
10日		(木)	袋町	貝塚、李沢
11日		(金)	小川町、新川原	甲田、ききょう団地
14日		(月)	新川原、道地川目	千鳥住宅、中野団地、長下団地、協和住宅、けやき団地
15日	(火)	道地川目	千鳥住宅、中野団地、長下団地、協和住宅、けやき団地	

※2月16日(火)から3月15日(火)までは、十和田税務署でも申告ができます。

申告が必要な方

平成28年1月1日現在、七戸町に住所があり、次に該当する方。

- ①自営業または農業を営んでいる方
- ②地代、家賃収入のある方
- ③給与所得者で年末調整を受けていない方
- ④年金を2カ所以上から受給されている方
- ⑤公的年金以外の年金所得のある方
- ⑥生命保険の満期返戻金など一時的な収入のある方
- ⑦土地や建物などを売却した方
- ⑧医療費控除などの各種控除を受ける方

※青色申告者や税務署で確定申告をする方は、役場で申告する必要はありません。

障害者控除について

親族の身体障害者手帳または愛護（療育）手帳、障害者控除対象者承認書^{※1}のいずれかをご持参の場合、障害者控除を受けられます。

※1介護保険の要介護1～5の方について、重度の障害抱えている方として町が認定した場合に交付されます。詳細は健康福祉課（☎68-3500）にお電話ください。

申告に必要なもの

- ①案内はがき
- ②印鑑
- ③給与や公的年金などの源泉徴収票
- ④前年中に支払った各種保険料の領収書や控除証明書
- ⑤自営業の方：収支計算書と収入・経費のわかるもの（帳簿・領収書など）
- ⑥農業従事者の方：収支計算書^{※2}、出荷証明書、入庫伝票、農業機械修理の領収書、その他経費の領収書、各種制度資金利用者はその領収書
※2 収支計算には、税務課・支所庶務課に用意している「農業申告者の手引き」をご活用ください。
- ⑦税務署から郵送された方は所得税の確定申告書用紙
- ⑧医療費控除の方：前年支払った領収書など（人・医療機関ごとに仕分けること）
- ⑨所得税の還付や振替納税を行う方：通帳とその印鑑

早い！簡単！ぜひ自己申告を

税務署では、ご自分で簡単に申告書を作成できる体制をとっており、また国税庁ホームページでは、所得税申告書が自動計算で作成され、印刷すればそのまま税務署に提出できるシステムもご用意しています。ぜひご利用ください。

平成28年度幼保連携型認定こども園・保育園入園児募集

施設区分	施設名	定員		利用可能な特別保育事業	電話番号
		1号	2・3号		
幼保連携型 認定こども園	城南こども園	15名	100名	延長、一時預かり、休日、病後児、障害児保育	62-3095
	城北こども園	10名	80名	延長、一時預かり、障害児保育	62-2090
	道ノ上こども園	5名	120名	延長、一時預かり、障害児保育	68-2047
	榎林こども園		70名	延長、一時預かり、障害児保育	68-2042
	チビッコる一む		65名	延長、一時預かり、休日、病後児、障害児保育	68-2793
保育所	明照保育園		50名	延長、一時預かり、障害児保育	62-3223

※施設の利用定員に達した場合、第1希望の園に入園できないことがあります。
 ※開園時間は各施設にお問い合わせください。

○認定について

【1号認定を希望する場合】利用可能時間 5時間

→お子様が3歳以上ならどなたでも申請できます。

【2・3号認定を希望する場合】利用可能時間12時間または8時間

→お子様が2・3号に認定されるには、両親とも次のいずれかに該当しなければなりません。

- ①就労 ②妊娠・出産 ③保護者の疾病・障害 ④同居または長期入院している親族の介護・看護
- ⑤災害復旧 ⑥求職活動(90日まで) ⑦就学(職業訓練を含む) ⑧親が虐待やDVをする恐れがある
- ⑨育児休業取得中にすでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
- ⑩その他町が認める場合

○申請方法

各園・社会生活課・支所庶務課のいずれかの場所で、①支給認定申請書兼利用申込書、②就労証明書(2・3号認定の方)、③その他申立書(2・3号認定の方)をお受け取りください。必要事項を記入したら、④マイナンバーの通知カードと⑤申請者の身分証明書(免許証など)を持参して、同所いずれかにご提出ください。

※入園を継続する場合も提出が必要です。

※平成27年1月1日時点で他市町村に住んでいた新規利用者の方は、前住所地での平成27年度の課税証明書が必要となります。

○申請期間

1月6日(水)～1月29日(金)

○町外市町村の施設に入所を希望される方へ

保護者の仕事の都合などで、町外の幼稚園・保育園・認定こども園などを利用したい方は、社会生活課までご相談ください。他市町村と協議し、受け入れが可能な場合に入所が認められます。

○問合せ先 社会生活課 ☎68-2114

いぶき メディカルフィットネス

広々としたスタジオでの運動及びレッスン・各種マシン完備!メタボリック対策として個別メニューを作成し、生活習慣病の改善を医師・運動指導士・栄養士がバックアップいたします。介護予防教室もあります。見学大歓迎!

営業時間(平日・土)AM9:00~PM9:00(日曜)休館日

七戸町道ノ上63-3 電話 0176(69)1061

各種撮影
ご予約
承ります

写真のJOJOやマ
十和田店
TEL 0176-21-1515

9:30~19:00 月曜定休

シニアフォト

謹賀新年
本年もよろしくお願ひいたします

・七戸町消防署西側 建築物件
・天間館中学校前 建築物件

~いつでもご案内させていただきます~

いわ木の家

(有)岩木建設 十和田市大字洞内字井戸頭175-1 ダイナムパチンコ隣
ホームページ <http://www.iwakinoie.co.jp>
☎27-2906 メールアドレス iwaki@sea.plala.or.jp

小型除雪機などを無料でお貸しします

除雪困難者などを対象にした除雪ボランティア団体※1・町内会・常会・分館に対して、小型除雪機を無料で貸し出します。

※1七戸町社会福祉協議会のボランティア団体保険への加入が条件となります。

- 貸出機器**
- ・ハンドロータリー式除雪機 (除雪幅915、10馬力) 支所2台
 - ・ブレード式除雪機 (除雪幅800、1.8馬力) 支所2台
 - ・移動型融雪機・発電機 本庁舎1式
 - ・除雪機積載用アルミブリッジ 本庁舎・支所各1式
 - ・機器の搬送は各団体でお願いします
- 貸出費用** 無料 (燃料費は各団体でご負担ください)
- 貸出日数** 7日間以内にご返却ください。
- 申込方法** 作業日の3日前までに、社会生活課・支所庶務課・七戸町社会福祉協議会のいずれかでお申し込みください。
- 受付期間** 3月31日(木)まで

○問合せ先

社会生活課 ☎68-2114
七戸町社会福祉協議会 ☎62-6790

児童手当制度で必要となる手続きについて

新たに児童手当を受ける方へ

児童手当などを受けるためには、出産や転入した日から15日以内に手続きする必要があります。手続きが遅れた分の手当は、後から受けることができませんので、次のような場合には、忘れずに手続きをしましょう。

- お子さんが生まれたとき (第2子以降のお子さんが生まれた場合も)
- 七戸町へ転入、七戸町から転出するとき (単身赴任などの場合も)
- 公務員になったとき、公務員でなくなったとき

※手続きの際、請求者本人の保険証・通帳のコピー・印鑑をご持参ください。転入の方は、前住所地の所得課税証明書も必要になります。

児童手当を継続して受ける方へ

児童手当を継続して受ける方は、毎年6月に現況届を提出しなければなりません。5月下旬ごろ、現況届に関するご案内を郵送しますので、忘れずに提出してください。なお、手当は6月・10月・2月に、それぞれの前月分までがまとめて支給されます。

○問合せ先 社会生活課 ☎68-2114

落雪事故が起きそうな場所はありませんか？

屋根の雪やつららの落下は、歩行者のけがや車の破損事故につながります。事故が起きた場合、建物の所有者が賠償責任を問われることがあります。事故をなくすため、特に次のことに注意してください。

- ◎屋根の雪や氷、つららなどが道路へ落下しないような措置をとる。すでに措置をしている方は、金属がさびついていないかなどを点検しましょう。
- ◎建物の壁や窓枠、突出看板からの落氷雪は小さくてもかなり危険です。こまめに取り除きましょう。
- ◎落雪のおそれがある軒下では、看板などで通行者への注意を促してください。また、軒下では子どもを絶対に遊ばせないでください。
- ◎通行の妨げとなりますので、除雪の際など、雪は絶対に道路に出さないでください。

○問合せ先 建設課 ☎62-6244

健康百年 カラオケ道中の仲間たち

歌って、踊って楽しめば、健康百歳！
熟年のレジャースポット！

短命県返上

七戸町 カラオケ すみれ (62)5825
東北町 カラオケ 野菊パートⅢ (58)5316
東北町 カラオケ ランプ温泉 (56)3680
十和田市 カラオケ かすみ草 (25)5605

◆お屋から営業しています。休日は電話でご確認を◆

各種印刷・DTP

ハウブンシャ
朋文社

〒039-2513 七戸町字東槻木25

☎62-2909 FAX 62-4434

法宴料理のご案内

— 忘れることのない思い出を
偲ぶ真心に華を添えて —

お料理はお膳、折詰、オードブルなど
各種ご用意いたします。
どうぞ、お気軽にお電話下さい。
(一周忌、三回忌、新盆など)

※ご自宅・お寺への仕出しも賜ります。

富士屋グランドホール
TEL0176-23-1000

除排雪体制にご協力をお願いします

冬の安全な交通を確保し、除排雪を効果的・効率的に行うためご理解とご協力をお願いします。

◎除雪車の出動時間

降雪が15cm以上あれば、除雪作業は午前2時ごろから開始し、午前7時30分ごろ終了するよう努めています。しかし、急な降雪や路上駐車などで作業が遅れたり、通勤・通学時間を避けるため出動時間をずらしたりすることがあります。

◎早く安全に除雪作業を行うためのお願い

◆家の前の除雪

除雪作業の際、除雪した雪が皆さんの家の出入口をふさいでしまうことがあります。故意に雪を置いていくわけではありませんので、各家庭での除雪をお願いします。

◆宅地の雪を道路に捨てないでください

宅地の雪を道路に押し出すと車道が狭くなり、道路が蛇行する原因となります。

◆路上駐車はやめましょう

路上駐車は除雪の障害になるだけでなく、救急車や消防車などの緊急車両の妨げにもなります。

◆踏み板、敷き鉄板は撤去してください

車を乗り入れるための踏み板や鉄板は除雪の邪魔になり、除雪車の故障の原因にもなります。

◆道路にはみ出している樹木・枝は切ってください

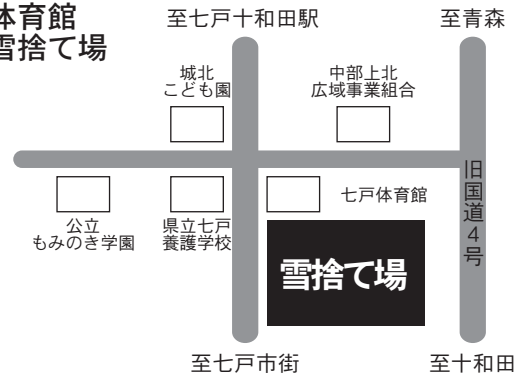
道路にはみ出している樹木は除雪の障害となり、枝からの落雪で歩行者や車両に被害を与えます。

○問合せ先 建設課 ☎62-6244

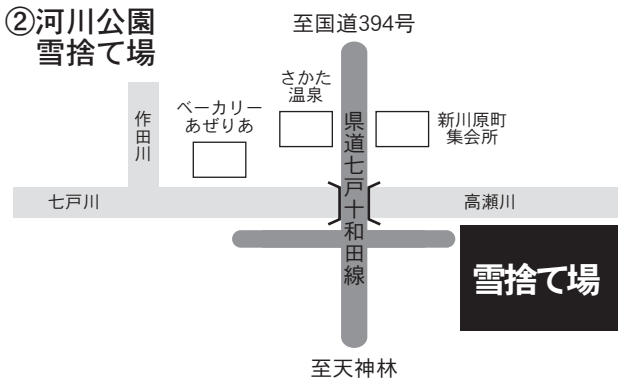
◎雪捨て場のご案内

家庭や事業所の雪を捨てるときは、注意事項を守り、次の雪捨て場をご利用ください。

①七戸体育館 南側雪捨て場



②河川公園 雪捨て場



◆開設期間

1月4日(月)～3月31日(木)午前9時～午後4時

◆注意事項

- ①他市町村からの持ち込みはしない。
 - ②指定場所以外には捨てない。
 - ③雪捨て場内での利用者の事故やトラブルには一切責任を負いません。
 - ④許容量を超えた場合には、閉鎖することもあります。
- ※コンクリートブロック・土のう・砕石など、雪以外のものが混入しないように排雪してください。混入を見かけたら車のナンバーを建設課へお知らせください。

バラ・果樹・花木・野菜などに
馬のたい肥
販売中!!
十和田乗馬倶楽部
十和田市三本木字佐井幅 115-2
TEL 0176-26-2945
お気軽にお問合わせ下さい。

お膳、折詰、オードブルなど
ご用命を心からお待ち申し上げます。
おいらせ本店 仕出し部
十和田市大字奥瀬字小沢口90-1
※旧十和田湖町役場前
0176-72-3113

動かなければ変わらない!!
チェックしてみてください。
☑大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。
☑金利が25%前後だった。
上記2項目に該当した方は、返済金が戻ってくるかもしれません。貸金業者が倒産する前に、善は急げまずはお電話ください。
アカシアの森法律事務所
青森県弁護士会所属 弁護士 今井 正
0176 51-4317
十和田市西二番町8-4 (現代美術館駐車場隣り)

住むならしちのへ！ 定住支援事業のご案内

町では、平成25年度から定住支援事業として、町内の民間賃貸住宅に入居している子育て世帯か新婚世帯の方、また町外から転入して町内に新築住宅を建てる方へ、次のような助成をしています。

ヤングファミリー定住支援事業

子育て世帯または新婚世帯で、民間賃貸住宅に居住する方に対し、最長2年間、家賃を補助します。

[支給対象]

申請時点で、子育て世帯または新婚世帯に該当する方

子育て世帯とは？

中学生以下の子どもを養育していて、民間賃貸住宅に居住を始めてから1年以内の世帯

新婚世帯とは？

婚姻届を提出してから1年以内で夫婦ともに40歳未満の世帯

[支給額]

月額家賃の2万円を超えた分の金額(最大2万円)
※職場などから住宅手当を受給している場合は、その金額を差し引いて計算します。

新築住宅建設支援事業

町外から七戸町に転入し、町内に新築住宅を建築する方に対し、建設費用を補助します。

[支給対象]

平成25年4月1日以降に七戸町に転入し、町内に新築住宅を建築してそこに住所を定めている方。再転入の場合は、転入前の市町村に1年以上居住していれば対象となります。未婚、既婚、親族と同居などは問いません。

新築住宅とは？

申請時に建設工事完了の日から1年以内で、床面積が50平方メートルを超える住宅

[支給額]

住宅建設費の3%以内の金額(上限50万円)
申請者に配偶者がいて、夫婦ともに40歳未満の場合は若者特典として10万円を加算します。
※建物本体の工事費または取得費が対象です。

上記以外にも、さまざまな支給条件がありますので、気軽にご連絡ください。

○問合せ先 地域おこし総合戦略課 ☎68-2422

七戸町地域おこし協力隊募集中！

あなたの身近に、田舎暮らしへ興味を持っている方はいませんか？

町では、首都圏をはじめとする都市部在住の方を対象に、外部の視点から七戸町の魅力を再発見し、その情報を町内外に発信する「地域おこし協力隊」を募集しています。都会からの移住に興味を持っている方やUターンをお考えの方があなたの身近にいましたら、ぜひお声掛けください。

募集職種 七戸町観光協会スタッフ 2名(英語が得意な方)
東八甲田ローズカントリースタッフ 2名(花き栽培に興味がある方)

報酬 月額167,000円

活動時間 平日午前8時15分～午後5時(休日活動したときは代休扱い)

任期 最長3年間

応募方法 七戸町ホームページまたは地域おこし総合戦略課で、募集要項と申込書をお受け取りください。募集要項をよく読み、申込書に必要書類を添えて地域おこし総合戦略課へお持ち込みいただくか、郵送・FAXでご提出ください。

応募締切 1月15日(金)必着

問合せ・提出先 〒039-2792 七戸町字森ノ上131-4 七戸町役場 地域おこし総合戦略課
☎ 68-2422 FAX 68-2804

保健だより

◎ぼく・わたし
むし歯ないよ

11月16日に行われた3歳児健康診査で、むし歯のなかつたお子さんをご紹介します。
()内は町内名



なかむら りくと
中村 陸人くん
(道ノ上)



なかの さくら
中野 桜空ちゃん
(長 下)



たしま るおう
田嶋 琉風くん
(中 岫)



きむら みき
木村 美稀ちゃん
(大 荒)



かみはらこ きらひ
上原子星姫ちゃん
(上原子2)



かみはらこ せいと
上原子誠人くん
(上原子2)



ふかさわ よしひで
深澤 善栄くん
(白 石)



にしの ひな
西野 妃奈ちゃん
(狐久保)



にしの しょうや
西野 翔哉くん
(上川向)



なかはら ちほ
中原 千宝ちゃん
(城 内)

ニート、ひきこもりなどでお悩みの方へ

あおもり若者サポートステーションでは、就業経験がない・長期間無業の状態にある若者(15歳~39歳)の職業的自立を支援しています。お悩みの方・お悩みのご家族、まずは気軽にご相談ください。予約制にてカウンセラーや臨床心理士が対応します。

問合せ先 あおもり若者サポートステーション
☎017-775-5301 FAX 017-775-5306
受付時間 午前8時30分~午後5時15分 相談無料



まるやま めいか
丸山 芽華ちゃん
(下川向)



くどう ひな
工藤 陽菜ちゃん
(石 沢)



やまもと まきあ
山本真輝空くん
(城 内)

健診について学んできました ~保健協力員の研修会~

保健協力員*は、県内の各市町村で「さまざまな保健活動において、地域と行政のパイプ役として活躍してくれる方々」です。各種研修会を通して得たさまざまな知識を、地域の方々にお伝えすることも活動のひとつとしています。今年度の保健協力員研修会は青森県総合健診センターで行われ、健診の意義や検体の扱い方などを学んできました。健診の申込書が各家庭に届く2~3月ころ、この研修で深めた知識を活かして「年に1回は健診を受けましょう」とお声掛けします。病気の早期発見のためにも、積極的な受診をお願いします。

※当町では、町内各地区30~50世帯につき1人の保健協力員が町長からの委嘱を受けて活動しており、現在180人で構成されています。



▲健診センターの業務内容を聞く保健協力員たち



▲検査の様子や方法も学んできました

上十三保健所健康相談等日程

利用される方は、受付時間を厳守してください。
HIV(エイズ)、B型およびC型肝炎検査、精神保健関係のご相談は予約してご利用ください。

〈場 所〉 上十三保健所 〈問合せ先〉 ☎23-4261

月 日	種 別	受 付 時 間	対 象 な ど
1. 5(火) 1. 19(火)	結核接触者健診	9:00~11:00	結核患者接触者
	HIV(エイズ)に関する相談	13:00~14:00	希望者
1. 19(火)	B型およびC型肝炎検査	13:00~14:00	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者
1. 19(火)	女性健康相談	10:00~10:30	思春期から更年期までの女性
1. 20(水)	精神保健福祉相談	13:00~14:00	精神・神経・飲酒などの相談
1. 27(水)	療育相談	初めての方は 10:30~11:00 2回目以降の方は 9:30~10:30	発達が心配な乳幼児

*HIV(エイズ)、B型およびC型肝炎検査の結果は、後日に来所していただいで説明します。

心肺蘇生法・AED講習会のお知らせ

病気やケガをした人に対する「応急手当」や「救命処置」を身につけましょう。

また、従来の心肺蘇生法は2012年6月に一部改正となりました。主な改正点は次のとおりです。
・乳児にもAEDが使用できるようになった。
・「救命の連鎖」に「心停止の予防」が加わった。
・心肺蘇生の流れを簡素化し、全年齢層で統一された。

中央 消防署 62-3141	日時 場所 締切 定員	2月7日(日)午前9時~正午 中央消防署 2月6日(土)まで 30人
上北 消防署 56-2119	日時 場所 締切 定員	2月14日(日)午前9時~正午 上北消防署 2月13日(土)まで 20人
東北 消防署 0175- 63-2520	日時 場所 締切 定員	2月21日(日)午前9時~正午 東北消防署 2月20日(土)まで 20人

対象者 中学生以上の方(受講料無料)
※お申し込みは、窓口か電話でお願いします。



~知って得!! あしたからの健康づくり~ 健康グッズ(5,000円相当)プレゼント!!

全問正解者の中から、抽選で10名の方に健康グッズをプレゼントします(解答と当選者は3月号に掲載)。

- 問題1** 成人の体の〇〇パーセントが水できている。なお、乳児は80%、高齢者では50%である。
- 問題2** 先発医薬品(新薬)の特許期間終了後に発売される同じ有効成分の薬を後発医薬品、いわゆる〇〇〇〇〇〇医薬品と呼び、新薬より安価なため推奨されている。
- 問題3** ウォーキングや水泳、ジョギングなど脂肪燃焼効果のある運動を〇〇〇運動という。
- 問題4** 肝臓は「〇〇の臓器」と呼ばれ、かなりのダメージを受けるまで無症状なので注意が必要である。
- 問題5** 〇〇協力員は「年に1回は健診を受けましょう」と声掛けをしています。

＜応募方法＞

〇〇にあてはまる数字・言葉を入れてください。
ハガキに①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名(ペンネーム)⑤連絡先⑥あなたの健康法や健康づくりに関する意見などを記入し、下記までお送りください(お一人様1通限り)。

＜宛 先＞

〒039-2827 七戸町字森ノ上359-5
七戸町天間林保健センター内 健康クイズ係 まで

＜応募締切＞ 1月22日(金)必着

＜ハガキの記入例とヒント＞

- ・クイズの答え
問題1: 〇〇 (2桁の数字だよ)
問題2: 〇〇〇〇〇〇 (カタカナ6文字だよ)
問題3: 〇〇〇 (漢字3文字だよ)
問題4: 〇〇 (漢字2文字だよ)
問題5: 〇〇 (広報の中に答えが載ってるよ)
- ・郵便番号 〒039-〇〇〇〇
- ・住 所 七戸町字△△-△△
- ・氏名(ペンネーム) 七戸太郎(たろちゃん)
- ・連絡先 ☎〇〇-〇〇
- ・あなたの健康法や健康づくりに関する意見など
〇〇〇が大事だと思います。

11月号健康クイズの答え

問題1. 糖尿病 問題2. 禁煙 問題3. 食物繊維 問題4. 緑黄色 問題5. てあらい

11月号当選者 (応募総数29名)

中澤栄子、ムーミンGG、えりちゃん、浜京、てんまちゃん、みかんのママ、五月晴、りおのはあさん、おていちゃん、マダムさん (敬称略)

文芸欄

おすすめ図書情報

俳句

冬銀河果てはあるなし大宇宙
高田亮子

道草の初雪うれしくつの跡
天間スエ

初雪や悔いることのみ多かりき
工藤敦子

里言葉炉端を囲むちゃんちゃんこ
新田純治

ギブスとれ弾みゆく児や冬童
高田美津子

湯気いっばいあふるる厨十二月
川村亜輝子

初雪に威儀を正して城下町
小林凡石

川柳「前向き」

前向きに性格変えた部活動
香

前向きに考え一票入れに行く
布実

前向きに生きた甲斐ある楽隠居
幸

短歌

七戸群青短歌会
うたがいの兆候ひとつ健診に
みつきかり気落ちし帰る坂道
大串靖子

城址に悲恋の姫の墓ありて
想い伝えんとかえり花咲く
市ノ渡つま子

肩すばめ息白くして樽洗い
雲も降りそうそんな兆しの
内山涼子

意地でなくこの山里の安らぎを
我が生涯の友と決め居り
福士孝衛

天間林短歌会
泣き虫と涙もろいの違ひ問ふ
孫のはてなに辞典を開く
原信子

ぶな林の眠りについた樹の間から
コントラストなす黄と赤覗く
崎アイチ

親の思は子に返すものなればこそ
果たせよと云ふ母の声聞こゆ
高田洋子

雪国の天のめぐみの雪室に
野菜や林檎あれこれ収む
佐藤悠一

【中央図書館】

真田幸村 小説集

／末國善己(編)・南原幹雄 ほか(著)
南原幹雄「太陽を斬る」、菊池寛「真田幸村」、池波正太郎「角兵衛狂乱図」など、真田家を興した幸隆の時代から、昌幸を経て、幸村が死んだ大坂の陣までをたどれるようセレクトした傑作歴史小説全8作を収録する。



初女さんが子育てについて伝えたいすべてのこと

／佐藤初女(著)
「食事を正しくすると気持ちも体もお産に向かいます」「子育ては急ぐことより待つことが大事。ゆっくり待てば、子ども自身に考えが出てきます」…。弘前「森のイスキア」主宰が送る、子育てについてのメッセージ。



ハリーとうたうおとなりさん

／ジーン・ジオン(文)、マーガレット・プロイ・グレアム(絵)
ハリーの家のおとなりさんは歌をうたうのです。その声の高くて大きいこと！ハリーはなんとかしてやめさせようと思いますが…。絵本「どろんどろんハリー」で人気のハリーが活躍する物語。



【中央公民館図書室】

人魚の眠る家

／東野圭吾(著)
娘の小学校受験が終わったら離婚する。そう約束した仮面夫婦の2人。そんな彼らに悲報が届く。娘がプールで溺れた。病院に駆けつけた2人を待っていたのは残酷な現実。そして医師からは、思いもよらない選択を迫られ…。



真田三代と真田丸のすべて

The Story of SANADA / 大和田哲男(監修)
どのように徳川を撃退したのか。なぜ真田家は残ったのか。大河ドラマ「真田丸」の主人公・真田幸村を中心に、真田三代の物語と「真田丸の攻防戦」を含む名合戦をわかりやすく紹介する。松代真田氏14代当主との対談も収録。



絵本で出会う星の王子様

／サン・テグジュペリ(原作)・工藤直子(訳)
小さい子どもが楽しめるよう、詩人・工藤直子がやさしいことばで紡いだ、懐かしくて新しい「星の王子様」の絵本。大きくなってから読む、オリジナル版への橋渡しにも最適。



■ 1月の休館日…11日(月)、28日(木)
■ 問合せ先…中央図書館 ☎62-2119
中央公民館図書室 ☎68-2920
<http://www.town.shichinohe.lg.jp> (蔵書検索できます)

平成27年度ハートフルアート地域コラボ

七戸養護学校・七戸高等学校合同作品展

七戸養護学校は「自己表現を高める学習活動」を重視し、造形教育に力を入れた教育活動を進めています。県教育委員会の「ドリカム人づくり推進事業」の一環として、七戸養護学校高等部と七戸高等学校が共同で作品展を開催します。

期 間 1月20日(水)～2月5日(金)
※最終日は午後3時まで
場 所 ①七戸町観光交流センター展示ホール
②七戸十和田駅2階 改札付近通路
展示作品 七戸養護学校高等部・七戸高等学校両生徒の絵画作品など

○問合せ先 七戸養護学校 ☎62-2331

エネルギー関連施設 親子見学会 参加者募集

町では、エネルギーの大切さが学べる親子見学会を行います。気軽にお申し込みください。

日 程 3月6日(日)
午前8時30分～午後4時(予定)
見 学 先 六ヶ所原燃PRセンター、
六趣醸造工房、ろっかぼっか他
※七戸町からバスで出発、移動
募集人員 35名程度(参加無料)
対 象 者 小学生以下のお子様とその保護者(町内在住の方または町内に勤務する方)
申込締切 1月29日(金)

○申込み先 企画調整課 ☎68-2940

東八甲田家族旅行村主催

大人の楽校 冬編

～冬は元気に雪遊び

スノーシューと雪上BBQ!～

冬の東八甲田家族旅行村は、一面雪に覆われた銀世界。その中をスノーシューで散策したり、手作り雪板で遊んだり。昼食では雪上バーベキューを楽しみます。

日 時 1月31日(日)午前9時～午後3時
集 合 場 所 七戸町営スキー場駐車場
定 員 先着10名(18歳以上の方)
参 加 費 5,000円(昼食代込み)
服 装 ・ 持 ち 物 スノーウェア、冬靴、手袋、帽子、
ゴーグル、温かい飲み物
申 込 締 切 定員に達し次第終了

○申込み・問合せ先 小川原湖自然楽校 ☎50-8611

天然温泉かけ流しの湯 大浴場・サウナ・家族風呂 完備



営業時間 AM6:00～PM10:30

七戸町道ノ上63-3 電話 0176(69)1124

児童館・学童保育クラブで働く指導員を募集します！

社会生活課 ☎68-2114

- 募集人数** 若干名
勤務内容 放課後や週末の小学生の指導
雇用期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日
 (必要に応じて更新あり)
勤務時間 月曜日～土曜日の週6日勤務
 午後1時30分～午後6時30分の5時間
 ※夏休みなどの長期休暇中は午前7時30分～午後6時30分の間で8時間
応募資格 町内在住(見込)者、男女不問、年齢要件あり
報酬 時給1,000円～(資格要件、勤務経験による)賞与なし、社会保険・有給・特別休暇あり
受付期間 1月8日(金)～1月20日(水)
 (土・日・祝日を除く)
提出書類 履歴書を社会生活課までお持ちください。
 ※郵送不可
面接日 1月25日(月)



ぐるっとNAVI
 上十三・十和田湖
 広域定住自立圏情報

高校生パフォーマンスライブ vol.6/三沢市

日程 2月7日(日)午後1時～
場所 三沢市公会堂小ホール
内容 高校生がバンドやダンス、歌などを披露します。
問合せ Resonance(レゾナンス) ☎090-6625-2253

第28回とわだ雪見ラリー/十和田市

日程 2月3日(水)午後6時～
場所 十和田商工会館(受付場所)
内容 対象5店舗で好きな飲み物を飲み、確認印をもらったら、商工会館の抽選会に参加しよう！
問合せ 十和田商工会議所 ☎24-1111

ワカサギ釣り堀/東北町

日程 1月9日(土)～3月6日(日)
場所 小川原湖公園特設釣り堀
内容 特設釣り堀でワカサギの氷上釣り気分を味わうことができます。
問合せ 東北町商工観光課 ☎56-4148

町営住宅入居者募集！！

申込み・問合せ先 建設課 ☎62-6244

募集住宅 (家賃は所得により個人差があります)

①ききょう団地 6-2号	【住 所】 七戸町字森ノ上87番地1 【建設年度】 平成6年度(木造2階、1棟4戸) 【間 取】 2LDK(6・7.5・10LD・3.6K) 【家 賃】 約18,500円～27,500円
②ききょう団地 7-3号	【住 所】 七戸町字森ノ上87番地1 【建設年度】 平成7年度(木造2階、1棟4戸) 【間 取】 2LDK(6・8・11LD・3.7K) 【家 賃】 約18,900円～28,100円
③榎林団地 2-2号	【住 所】 七戸町字塚長根9番地1 【建設年度】 平成17年度(木造平屋、1棟2戸) 【間 取】 3LDK(4.5・4.5・6・12LDK) 【家 賃】 約18,200円～27,100円

募集期間 1月6日(水)～20日(水)
 (土・日・祝日除く)
 午前8時15分～午後5時

入居予定日 2月下旬予定

敷 金 入居家賃3カ月分

選考方法 選考委員会の審査により決定します。

入居者資格および入居申込方法

事前に建設課へお問い合わせください。
 詳細は、七戸町ホームページ(<http://www.town.shichinohe.lg.jp/>)をご覧ください。

〈注 意〉 七戸町在住の連帯保証人が2人あること。原則として、持ち家のある方は申し込むことができません。

七戸町文化賞・スポーツ顕賞候補者の推薦について

今年度、文化またはスポーツで活躍した一般・大学生について、以下の規定に該当される方がいらっしゃいましたら、生涯学習課までご連絡ください。

☆文化賞(芸術・学術)

文化賞：全国規模の展覧会、発表会などで顕著な業績を示された方

文化功労賞：永年にわたり、文化の向上発展に貢献された方または文化活動の養成指導に寄与された方

文化奨励賞：文化の創造および普及活動を続けられ、功績が優れ将来の活躍が一層期待される方

☆スポーツ顕賞

スポーツ功労賞：スポーツの普及発展に尽くされた方

スポーツ賞・スポーツ優秀賞：競技スポーツの分野で優秀な成績を修められた方

生涯スポーツ奨励賞：生涯スポーツの分野で優秀な成績を修められた方

募集締切 1月29日(金) 申込み・問合せ先 生涯学習課 ☎62-9702

七戸町連合婦人会芸能発表会のお知らせ

会員による踊りや歌を発表します。入場無料となっておりますので、お気軽にご来場ください。

日時 1月24日(日) 午前10時30分～
場所 中央公民館 大ホール
問合せ先 中央公民館 ☎68-2920

くらしの相談窓口

お気軽にご相談ください。相談料は無料《秘密厳守》

行政・人権相談

(人権問題や悩みごと、行政への要望など)
町民課☎68-2112、庶務課☎62-2111
日時 1月13日(水)午前9時～正午
場所 本庁舎 1階 相談室
七戸庁舎 3階 第2会議室
相談員 行政相談委員、人権擁護委員

日本橋高島屋コンシェルジュに学ぶ

最高のおもてなし
～人の心を動かす「気遣い力」とは～

創業180年を超える老舗百貨店・高島屋の正面玄関に立ち続け、年間延べ3万6千人の案内・相談・クレームに応える名コンシェルジュの敷田正法氏。一歩先を行く「おもてなし」の心を学びます。



講師

(株)高島屋日本橋店
総務部顧客グループ担当部長
コンシェルジュ 敷田 正法氏

日時 1月15日(金) 午後5時～午後6時30分
場所 七戸町商工会館
参加費 無料
定員 100名
申込締切 1月8日(金)

○申込み・問合せ先 七戸町商工会 ☎62-2521

戸籍の窓口

11月・12月

◎お誕生おめでとうございます

子ども

母親

住所

- List of names and addresses for the household registration office, including names like 荒米, 育俊, 美昭, etc.

●お悔やみ申し上げます
肥熊 後谷 沙悠 悠太郎 上上 町町 野野

- List of names and addresses for the household registration office, including names like 横宮, 田澤, 夕康, etc.

新幹線走行試験ご協力をお願い

JR北海道・JR東日本では、北海道新幹線H5系車両の冬期性能および北海道新幹線～東北新幹線間の安全性を確認するため、走行試験を実施します。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

新青森～八戸間

1月10日(日)～2月27日(土)の間で最大12日間

【時間】午前2時ごろ～午前5時ごろ

※都合により、日程を変更することがあります。

○問合せ先

北海道旅客鉄道(株) 新幹線開業準備室 ☎011-737-2932
東日本旅客鉄道(株) 盛岡支社企画室 ☎019-625-4019

相続登記手続き 代行いたします

(訪問受託承ります)

お気軽にご相談ください

不動産/会社法人他

田中司法書士事務所

司法書士 田中 淳

〒039-2525 七戸町字七戸167(七戸庁舎向)

☎0176-58-0175 平日8時30分～17時

めぐりサービス株式会社

霊柩車・花環・生花・仏具・ギフト・仏壇・墓石他、法要料理・葬儀施行まで



お気軽にご相談ください

もしもの時、葬儀のご相談は「24時間・365日受付」

「1級葬祭ディレクター」がサポート致します。

Aコープ天間林店 葬祭センター
☎0176-68-3700 ☎0176-69-1717

☆駒っコランド冬休み体験教室☆

日時 1/10(日) 10:00～12:00

①もっこミニバッグ

ポア素材のミニバッグをフェルトで飾ります。
〈定員〉先着15人 〈参加料〉600円

②ひのきのパッチ

馬の形のパッチに色をぬったりビーズで飾ります。
〈定員〉先着8人 〈参加料〉500円

冬期間、そり・チューブを無料で貸出ししています

十和田市馬事公苑(駒っコランド)
〒034-0106 十和田市深持梅山1-1 ☎0176-26-2100

七戸町営スキー場 積雪次第オープン

積雪状況など、お気軽にお問い合わせください。また、NANAカードをお持ちの方は、ヒュッテでの食事やリフト券の購入でポイントが貯まりますので、レシートを持ってヒュッテ内受付にお越しください。

営業時間 【日中】午前9時～午後4時 【ナイター】午後5時～午後9時

※1月17日(日)以降の日曜日と月曜日はナイター営業を行いません。

券種	小・中学生、 シニア(60歳以上)	高校生以上
シーズン券	10,000円	15,000円
1日券	1,000円	2,000円
ナイター券	500円	1,000円
2時間券	400円	800円
1回券	100円	200円
ポニーリフト時間券	200円	400円

※1月24日(日)と2月28日(日)は中学生以下無料。



七戸町営スキー場 ☎62-5612

七戸町体育協会が創立60周年

柏葉館で12月12日、NPO法人七戸町体育協会創立60周年記念式典が開催され、町内の関係者約110人が出席して節目を祝いました。田島政義会長は「昭和29年(1954年)に陸上・野球の2団体で設立されてから、地道な努力が実を結び、22団体まで拡大してくることができた。今後は、指導者の育成や競技力向上、生涯スポーツの普及振興、スポーツ少年団の育成に努めていきたい」と話していました。また、この日は記念事業の一環としてソフトボール教室も行われ、町内小・中・高校のソフトボール部員たちが、北京オリンピックで日本を金メダルに導いた齋藤春香監督(現在は弘前市役所職員)の指導を受け、真剣に取り組んでいました。



▲ 齋藤春香さんから指導を受ける子どもたち



▲ 式辞を述べる田島政義七戸町体育協会会長

町の統計

平成27年12月1日現在

★人口と世帯

男	7,955人	(-18)
女	8,620人	(-13)
計	16,575人	(-31)
世帯数	6,835世帯	(-5)
()内は前月比		

★交通事故

件数	7件	(33件)	<- 8>
傷者	9人	(44人)	<- 12>
死者	0人	(0人)	<- 1>

★町内の火災

建物	0件	(1件)	<-6>
林野・その他	0件	(5件)	<-4>

() 1月からの累計
< > 前年同月との累計比

2/16(火) 地域フォーラム2015開催

【場所】 柏葉館 【時間】 午後5時30分から

- ① 藻谷浩介氏((株)日本総合研究所)講演会
「地域経済の再生は里山から」
- ② パネル・ディスカッション
パネラー: 藻谷氏、山田拓氏((株)美ら地球)他2名
コーディネーター: 山田桂一郎氏(JITS.WISS)
- ③ 山田拓氏講演会「里山の魅力」

※詳細は広報2月号でお知らせします。

【問合せ先】 商工観光課 ☎62-2137